



2023年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年9月8日

上場会社名 株式会社ビューティガレージ 上場取引所 東
コード番号 3180 URL <https://www.beautygarage.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役CEO兼COO (氏名)野村 秀輝
問合せ先責任者 (役職名)執行役員経営管理グループ統括 (氏名)齋藤 高広 (TEL)03(6805)9785
四半期報告書提出予定日 2022年9月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年4月期第1四半期の連結業績(2022年5月1日~2022年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年4月期第1四半期	6,078	13.1	256	△10.4	258	△8.6	199	18.8
2022年4月期第1四半期	5,376	40.1	286	62.1	282	59.9	167	61.2

(注) 包括利益 2023年4月期第1四半期 211百万円(18.5%) 2022年4月期第1四半期 178百万円(77.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年4月期第1四半期	円 銭 31.62	円 銭 —
2022年4月期第1四半期	26.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2023年4月期第1四半期	百万円 10,337	百万円 5,574	% 51.9
2022年4月期	10,548	5,468	50.0

(参考) 自己資本 2023年4月期第1四半期 5,365百万円 2022年4月期 5,270百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年4月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 16.00	円 銭 16.00
2023年4月期	—	—	—	—	—
2023年4月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年4月期の連結業績予想(2022年5月1日~2023年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,276	15.7	608	3.8	609	4.4	393	21.6	62.28
通期	27,013	15.4	1,407	17.1	1,410	16.1	850	19.7	134.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年4月期1Q	6,376,000 株	2022年4月期	6,376,000 株
2023年4月期1Q	65,755 株	2022年4月期	84,717 株
2023年4月期1Q	6,310,245 株	2022年4月期1Q	6,291,296 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(収益認識関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全国的な新型コロナウイルスの感染急拡大、各種原材料価格・輸送費の高騰、円安等により引き続き経済活動に制限がかかり、厳しい状況で推移致しました。

美容サロン業界におきましては、コロナ禍での3月の行動制限解除以降、来店客数の増加・顧客単価上昇など回復の兆しが見えてきておりましたが、7月以降の感染拡大に伴い、再び先行きが不透明な状況となりました。

そのような状況下、当社グループでは美容サロン業界の繁栄に貢献するべく、取扱商品数の拡大、利便性の向上、提供サービスの強化などに努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は6,078,720千円（前年同期比13.1%増）、売上総利益は1,591,329千円（前年同期比7.8%増）、営業利益は256,416千円（前年同期比10.4%減）、経常利益は258,559千円（前年同期比8.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は199,531千円（前年同期比18.8%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①物販事業

物販事業におきましては、インターネット通販サイト「BEAUTYGARAGE Online Shop」、全国主要都市のショールーム&ストア+法人営業チーム、カタログ通販誌「BG STYLE」および各グループ会社を通して、理美容機器や化粧品・消耗品等のプロ向け美容商材を、国内外の理美容室、エステサロン、リラクゼーションサロン、ネイルサロン、アイラッシュサロン、フリーランスのビューティシャン向けに提供しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、引き続きECサイトのUI/UXの着実な改善と進化を継続することに加えて、商品ラインナップの拡充・サービスの強化といった、美容商材流通のプラットフォームとしての役割強化に注力してまいりました。また国内最大級の美容展示会「ビューティワールドジャパン東京」への出展（3ブース計42小間）やサステナビリティ観点からの「カラー剤容器回収プロジェクト」開始といった取り組みもございました。KPIでは、美容サロンによる当社ECサイト継続利用が増えており、ロイヤルユーザー数、注文件数が大きく増加致しました。一方で、前期から続く円安および原材料・輸送費高騰による原価率の上昇という課題にも直面しておりますが、価格転嫁の適宜実施とスケールメリットの創出・販管費の圧縮等によって利益率の確保に努めております。

この結果、物販事業全体としての売上高は5,142,477千円（前年同期比15.5%増）、セグメント利益は247,596千円（前年同期比13.9%減）となりました。

②店舗設計事業

店舗設計事業におきましては、連結子会社である株式会社タフデザインプロダクトにより東京・金沢・名古屋・大阪・福岡において店舗設計・工事施工管理を提供しております。トレンドを捉えたデザイン性の高い店舗設計の提案を行うことで独立開業を目指す顧客から高い支持を得ており、新規開業顧客に加えて、大手チェーン店本部からの受注も獲得してまいりました。しかしながら、当第1四半期では季節要因に加えて中堅社員の離職により人的リソースが不足したこともあって、受託案件数が大きく減少いたしました。

この結果、当事業の売上高は578,415千円（前年同期比20.2%減）、セグメント利益は291千円（前年同期比98.8%減）となりました。

③その他周辺ソリューション事業

その他周辺ソリューション事業におきましては、ビューティサロンの開業と経営に必要なサポートとして、開業プロデュース、居抜き物件仲介、決済支援、集客支援、講習・アカデミー、損害保険、システム導入支援、店舗リース、M&A仲介、提携ビジネスカード、低コスト電力の供給等の各種ソリューションサービスを、各種専門WEBサイトと全国主要都市のショールームと法人営業部隊、各グループ会社を通して提供しております。また、物販事業、店舗設計事業との連動で顧客に対し、開業支援から経営支援まで幅広いサービスをワンストップで提供することが可能となっております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、各種サービスのうち、店舗リース、提携ビジネスカード、損害保険が堅調に伸長したことにより、当事業の売上高は357,827千円（前年同期比79.1%増）、セグメント利益は56,756千円（前年同期比349.9%増）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、8,137,784千円となりました。これは、棚卸資産の増加があったものの、現金及び預金と売上債権の減少があったことによるものであります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.7%減少し、2,199,677千円となりました。これは、投資その他の資産の増加があったものの、有形固定資産と無形固定資産の減少があったことによるものであります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.2%減少し、3,763,596千円となりました。これは、主に仕入債務と未払法人税等の減少によるものであります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて13.2%減少し、999,237千円となりました。これは、主に長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、5,574,627千円となりました。これは、主に配当金の支払に伴い利益剰余金の減少100,963千円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金の増加199,531千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年6月8日に公表いたしました通期の連結業績予想の修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,686,739	2,348,113
受取手形及び売掛金	2,133,598	2,023,262
リース投資資産	146,279	186,508
営業投資有価証券	219,585	269,590
商品及び製品	2,320,436	2,555,342
仕掛品	119,720	211,502
前渡金	267,938	205,305
その他	332,030	348,365
貸倒引当金	△11,268	△10,206
流動資産合計	8,215,061	8,137,784
固定資産		
有形固定資産	495,768	343,008
無形固定資産		
ソフトウェア	368,140	343,054
のれん	361,218	336,934
その他	26,609	30,006
無形固定資産合計	755,968	709,994
投資その他の資産	1,081,331	1,146,674
固定資産合計	2,333,069	2,199,677
資産合計	10,548,130	10,337,461
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,637,216	1,529,086
短期借入金	15,000	15,000
1年内返済予定の長期借入金	418,252	380,452
未払金	383,073	346,034
未払法人税等	234,339	109,046
前受金	529,202	617,167
賞与引当金	75,516	166,250
その他	635,946	600,558
流動負債合計	3,928,547	3,763,596
固定負債		
長期借入金	810,852	642,319
退職給付に係る負債	6,919	6,475
契約負債	167,415	177,531
資産除去債務	60,877	60,879
その他	104,740	112,031
固定負債合計	1,150,805	999,237
負債合計	5,079,352	4,762,833
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,385	768,385
資本剰余金	780,534	774,948
利益剰余金	3,822,488	3,921,055
自己株式	△104,307	△104,307
株主資本合計	5,267,100	5,360,082
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,185	5,731
その他の包括利益累計額合計	3,185	5,731
非支配株主持分	198,492	208,814
純資産合計	5,468,778	5,574,627
負債純資産合計	10,548,130	10,337,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年5月1日 至2021年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年5月1日 至2022年7月31日)
売上高	5,376,522	6,078,720
売上原価	3,900,380	4,487,391
売上総利益	1,476,141	1,591,329
販売費及び一般管理費	1,189,845	1,334,912
営業利益	286,296	256,416
営業外収益		
受取利息及び配当金	25	96
為替差益	-	1,055
受取手数料	1,141	997
助成金収入	473	-
その他	595	3,239
営業外収益合計	2,235	5,387
営業外費用		
支払利息	1,773	1,409
為替差損	1,566	-
その他	2,420	1,835
営業外費用合計	5,760	3,245
経常利益	282,772	258,559
特別利益		
固定資産売却益	-	46,431
特別利益合計	-	46,431
税金等調整前四半期純利益	282,772	304,990
法人税、住民税及び事業税	113,015	115,346
法人税等調整額	△8,380	△18,256
法人税等合計	104,635	97,090
四半期純利益	178,136	207,900
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,143	8,368
親会社株主に帰属する四半期純利益	167,993	199,531

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2021年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)
四半期純利益	178,136	207,900
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	234	3,505
四半期包括利益	178,371	211,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	167,047	202,076
非支配株主に係る四半期包括利益	11,323	9,328

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2021年5月1日 至 2021年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物販事業	店舗設計事業	その他周辺ソ リューション 事業	計		
売上高						
理美容機器・用品	1,944,969	-	-	1,944,969	-	1,944,969
化粧品等	2,353,911	-	-	2,353,911	-	2,353,911
金属スチール家具	152,965	-	-	152,965	-	152,965
その他	-	724,845	199,829	924,675	-	924,675
顧客との契約から生じる収益	4,451,847	724,845	199,829	5,376,522	-	5,376,522
外部顧客への売上高	4,451,847	724,845	199,829	5,376,522	-	5,376,522
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,014	11,749	1,140	22,905	△ 22,905	-
計	4,461,861	736,595	200,970	5,399,428	△ 22,905	5,376,522
セグメント利益	287,411	25,208	12,616	325,236	△ 38,939	286,296

(注) 1. セグメント利益の調整額△38,939千円には、セグメント間取引消去6,994千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△45,934千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物販事業	店舗設計事業	その他周辺ソ リユーション 事業	計		
売上高						
理美容機器・用品	2,131,377	-	-	2,131,377	-	2,131,377
化粧品等	2,863,137	-	-	2,863,137	-	2,863,137
金属スチール家具	147,962	-	-	147,962	-	147,962
その他	-	578,415	357,827	936,242	-	936,242
顧客との契約から生じる収益	5,142,477	578,415	357,827	6,078,720	-	6,078,720
外部顧客への売上高	5,142,477	578,415	357,827	6,078,720	-	6,078,720
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,139	1,849	4,289	11,278	△ 11,278	-
計	5,147,617	580,264	362,117	6,089,998	△ 11,278	6,078,720
セグメント利益	247,596	291	56,756	304,644	△ 48,227	256,416

(注) 1. セグメント利益の調整額△48,227千円には、セグメント間取引消去7,279千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△55,506千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。